

事務事業 No./名 称	□サービス部門 消防-03 消防施設管理事業								
	■支 援 部 門								
主管課	消防総務課	関連課							
分野名	地域安全								
目標 (目標値)	庁舎の老朽化による事故を防止し、公務が円滑に執行できる職場環境を確保するとともに、災害時の拠点として活用できるよう機能を維持する								
人口等の データ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備 考				
	人 口	177,204人	177,161人	176,669人					
	世 帯 数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯					
	事業の対象者数								
運営資源 状 況	決算値(千円)	27,824	23,610	34,145					
	(国・県)			3,851					
	(負担金等)								
	(一般財源)	27,824	23,610	30,294					
	人員配置数	1.0	1.0	1.0					
	人件費(千円)	8,894	9,679	9,290					
	協働の パートナー								
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	36,718	33,289	39,584					
	市民1人当 りの経費(円)	207	188	224					
	対象者1人 当りの経費(円)								
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒								
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)		
消防施設の管理	○	目標値	△	△	○	○	○		
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	△	△	○				

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切＝○、要改善＝△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止
消防施設管理事業	27,824千円	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E
	事業の概要	各署所の修繕、保守点検等消防庁舎の維持管理を行う				
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	老朽化が著しい消防庁舎の維持管理について、緒課題を抽出し、整理する
課題解決のための取組	厳しい財政状況が続く中、限られた財源を適正に執行するため、各施設の状況を把握し、優先順位により修繕を実施した
未解決の課題	修繕未実施の施設に対する維持管理方法

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価と今後の方向性							
中事業の評価	適切○ 要改善△ (評価の視点を参照) ➡	①効率性	○	今後の方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続C: 改善・見直しD: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了	
		②妥当性	○		防災拠点の要となる施設を適正に維持管理して行きたい	↓ B	課長等名
		③有効性	○				
		④公平性	○				消防総務課長 柿崎 雅之

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果	
消防施設管理事業	主な個別事業	221 消防用設備等点検手数料	319	319	■適切	□見直し余地あり
		221 自家用電気工作物保安管理業務手数料	737	737	■適切	□見直し余地あり
		221 自家用発電機定期点検手数料	191	191	■適切	□見直し余地あり
		221 ヒートポンプチャラー保守点検委託料	234	233	■適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり